

折に触れ 四字熟語

NO. 340 【雲竜風虎】 うんりゅう ふうこ

< 意味 > 同じ類のものが互いに引きつけあうこと。名君が賢臣を得ることに多く用いる。

< 出典 > 『易経』乾。「雲は竜に従い、風は虎に従う」

語 釈 : 「竜」は雲に伴い、とらは風に伴う、と考えられていた。「竜」は「りょう」とも読む。

一 言 : プロ野球セ・リーグの優勝が早々と阪神タイガースに決まりましたので「虎」がつく四字熟語から選びました。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」

7・9・21 舛本 純